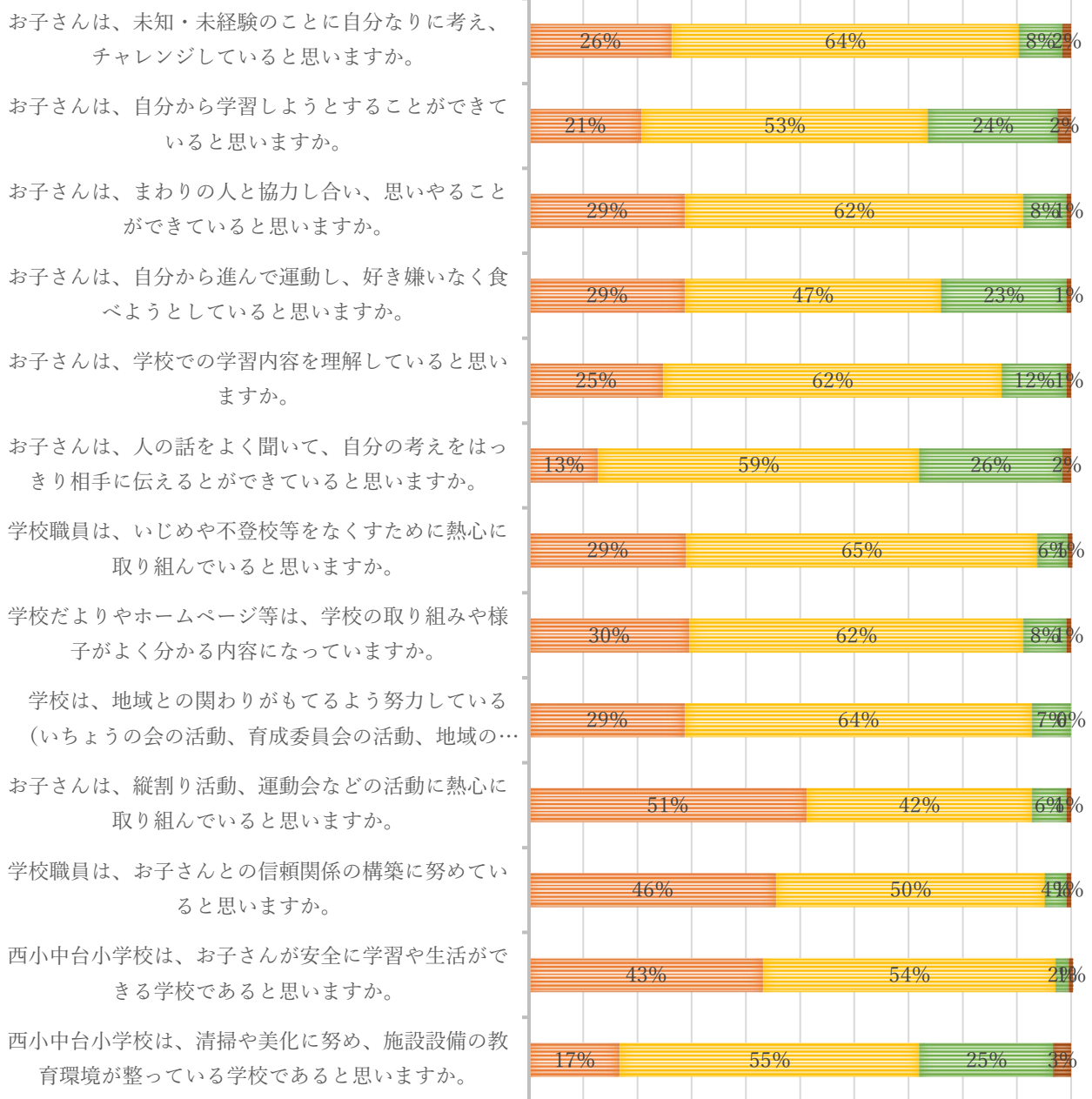


令和4年度保護者アンケート（後期学校教育評価）結果

■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ■ どちらかと言えばそう思わない ■ 全く思わない

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



13項目中、8項目で90%以上の肯定的評価（そう思う、どちらかと言えばそう思う）をいただきました。「西小中台小学校は、お子さんが安全に学習や生活ができる学校である」（97%）「学校職員は、お子さんとの信頼関係の構築に努めていると思う」（96%）等、教職員が子供たちのために、工夫やアイデアを出し合いながら、日々取り組んでいることを認めていただいたことは大変励みになります。今後も、安心・安全な学校を目指し、子供たち一人一人を大切にした教育活動を進めてまいります。

「未知・未経験のことに自分なりに考え、チャレンジしている」「自分から学習しようとするこ

きている」「自分から進んで運動し、好き嫌いをなく食べようとしている」等、主体的な取り組みについての項目が、前期よりも高い評価となりました。子供たちの「主体性」については、子供自身の自己評価が低く、学校としても課題としてとらえております。今年度の校内研究の重点課題の一つとして「ICTの効果的な活用」とし、ICT（ギガタブ）を活用しての友達と関わり合う学習を通して、自分の考えをしっかりと持たせるための授業の工夫に散り組みました。感染症対策をしながらの学習活動は続いておりますが、以前よりもペアやグループ学習を取り入れて活動できることが増え、子供たちが楽しみながら友達と伝え合い学習していることを保護者の方から高く評価していただきました。今後も、自ら考え、進んで行動できる子を育てられるよう、学習や生活の場で引き続き支援してまいります。

「人の話をよく聞いて、自分の考えをはっきり相手に伝えることができる」の項目が、前期より高い評価をいただきました。今後も、子供が自分のよさを発揮し、自他の違いを認め合えるよう、自分の考えをしっかりと伝えたり、友達の考えを寛容に受け止めたりできるよう学校でも指導してまいります。

学校の施設・設備については、校舎も古く、十分に整っているとは言えない状況です。子供の怪我につながるような状況についてはその都度、修繕要望を市教委に伝えております。予算も限られており、すぐに改善されるということは難しいのですが、引き続き修繕要望を伝えるとともに、教職員で対応できるものについては、適切に対応したいと思います。

保護者の方や地域の皆様にご支援・ご協力いただき、今年度も様々な教育活動をしていくことができました。来年度も今年度の反省をもとに、教職員一丸となって子供たちにとってよりよい学校を目指していきます。